

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成30年5月10日(2018.5.10)

【公表番号】特表2017-512531(P2017-512531A)

【公表日】平成29年5月25日(2017.5.25)

【年通号数】公開・登録公報2017-019

【出願番号】特願2016-556255(P2016-556255)

【国際特許分類】

A 6 1 B 34/35 (2016.01)

A 6 1 B 50/00 (2016.01)

【F I】

A 6 1 B 34/35

A 6 1 B 50/00

【手続補正書】

【提出日】平成30年3月14日(2018.3.14)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

手術器具と器具キャリッジとを連結する器具無菌アダプタであつて、

前記器具キャリッジの制御面の制御構成に亘り、前記手術器具の器具制御面を受ける、  
アダプタ制御面と、

該アダプタ制御面に連結される湾曲面とを含み、該湾曲面は、前記器具制御面にある対応する湾曲面を受ける、

器具無菌アダプタ。

【請求項2】

前記アダプタ制御面にある位置決めピンを更に含み、該位置決めピンは、前記器具制御面にある位置決めスロットと係合する、請求項1に記載の器具無菌アダプタ。

【請求項3】

前記アダプタ制御面にある位置決めスロットを更に含み、該位置決めスロットは、前記器具制御面にある位置決めピンと係合する、請求項1に記載の器具無菌アダプタ。

【請求項4】

前記アダプタ制御面にある複数の着床パッドを更に含み、該複数の着床パッドは、前記器具制御面を支持する、請求項1に記載の器具無菌アダプタ。

【請求項5】

前記アダプタ制御面にあるラッチアームを更に含み、該ラッチアームは、前記器具制御面にあるラッチレセプタブルと係合する、請求項1に記載の器具無菌アダプタ。

【請求項6】

前記湾曲面にある弾丸部分を更に含み、該弾丸部分は、前記器具制御面にある前記対応する湾曲面にある弾丸受け構成と係合する、請求項1乃至5のうちのいずれか1項に記載の器具無菌アダプタ。

【請求項7】

前記弾丸部分は、テープ状の先導部分を更に含む、請求項6に記載の器具無菌アダプタ。

【請求項8】

手術器具と器具キャリッジとを連結する器具無菌アダプタであって、  
前記手術器具を器具シャフトの第1の軸の周りで回転させ且つ前記器具シャフトの前記  
第1の軸に沿って軸方向に並進させる手段と、

前記手術器具を当該器具無菌アダプタの湾曲面の第2の軸の周りで更に回転させる手段  
とを含む、

器具無菌アダプタ。

【請求項9】

前記手術器具に適用されるトルクに反作用する手段を更に含む、請求項8に記載の器具  
無菌アダプタ。

【請求項10】

前記手術器具の器具制御面を当該器具無菌アダプタのアダプタ制御面で支持する手段を  
更に含む、請求項8に記載の器具無菌アダプタ。

【請求項11】

前記手術器具を当該器具無菌アダプタに掛止する手段を更に含む、請求項8に記載の器具  
無菌アダプタ。

【請求項12】

当該器具無菌アダプタの前記湾曲面の前記第2の軸の周りの回転を制限する手段を更に  
含む、請求項8乃至11のうちのいずれか1項に記載の器具無菌アダプタ。

【請求項13】

前記手術器具を当該器具無菌アダプタの前記湾曲面の前記第2の軸の周りでの回転を制  
限する手段に誘導する手段を更に含む、請求項12に記載の器具無菌アダプタ。